

ご販売店様・サービスマン専用 発電所ID設定マニュアル

※お客様は発電所IDの設定作業を行いません。必ず販売店様、工事店様もしくはメーカーサービスマンにて作業をしてください。
<サービスマンコードはお客様へお伝えしないようお願いいたします。>
※必ず、上位機器のみ出力制御の設定を行ってください。

当マニュアルは、電力会社が行う太陽光発電システムの出力制御の開始にあたり、ご契約者様(お客様)所有の出力制御機器に発電所IDを設定するためのマニュアルです。

お手元に以下をご用意のうえ、設定をお願いいたします。

- ①**発電所ID**・・・電力会社からご契約者様(お客様)へ郵送されるダイレクトメールに同封されています。
新規契約の場合は、系統接続のときに電力会社から発行されます。
- ②**設置パワーコンディショナごとの契約容量、太陽光発電システムのパネル容量がわかるもの**
・・・(例)『各PCS系列の諸元ほか』(電力会社に提出した仕様確認依頼書に添付されたもの。)
- ③**出力制御スケジュール**
・・・インターネット接続環境下ではネットワークで更新できます。
インターネット環境がないときは、各電力会社の専用サイトから、あらかじめSDメモリーカードやmicroSDメモリーカードに出力制御スケジュールのデータを保存して準備してください。

発電所ID設定を行う場合、サービスマンコードの入力画面に、以下のサービスマンコードを入力すると、出力制御の設定画面にアクセスできます。

サービスマンコード

5

2

4

1

■ 発電所ID設定に必要な設定・入力項目の一覧

設定・入力項目	内容
サービスマンコード	発電所ID設定を行う場合、サービスマンコードの入力が必要です。入力しないと出力制御の設定画面にアクセスできません。
制御対象情報	各パワコンごとの制御対象容量(契約容量)の設定が必要です。制御対象容量とは、パワコン定格容量とパネル容量の小さい方の値です。パネル容量は手入力してください。パワコン定格容量は自動取得できない機種があります。
電力会社/発電所ID	契約している電力会社を選択した後、電力会社から発電事業者様に送付された発電所IDを入力してください。
余剰時連動制御	通常は変更不要です。初期値は「有効」または「ON」です。余剰買取契約で、本機の他に出力制御指示を行う機器がある場合のみ「無効」または「OFF」にしてください。
出力変化時間	通常は変更不要です。初期値は10分です。 10分と異なる値を電力会社から指定された場合のみ設定してください。
出力制御スケジュール	インターネットに接続している場合はネット経由で設定・更新します。 インターネットに接続していない場合はSDメモリーカードまたはmicroSDメモリーカードでの設定・更新となります。
時刻	インターネットに接続していない場合に設定してください。 インターネットに接続している場合は設定不要です。自動で設定されます。
出力制御開始	「出力制御」または「出力制御開始設定」画面で「有効」と設定してください。 以上、全ての項目が正しく入力・設定されていれば出力制御スケジュールを基に出力制御を行います。

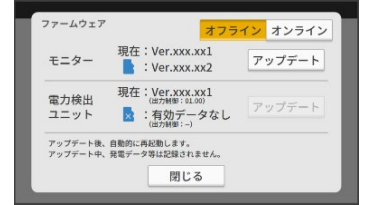
電力検出ユニット

バージョンを確認する

電力検出ユニットのバージョンおよび出力制御のバージョンが表示されることを確認してください。

バージョンの表示方法および更新方法は、モタまたは出力制御ユニットに同梱されている取扱説明書の『ファームウェアのバージョンの確認と更新』を参照してください。

※画面は一例です。



出力制御設定を行う

出力制御設定を行うには時刻設定、ネットワーク設定(出力制御スケジュールをインターネット経由で更新する場合)が行われている必要があります。

出力制御設定画面を表示する

メイン画面から<メニュー>⇒<設定>⇒<▶>⇒<▶>⇒<出力制御>⇒<決定>を選択すると、出力制御設定1/2画面が表示されます。

<▶>を選択すると、サービスマンコード入力画面の後、出力制御設定2/2画面が表示されます。
サービスマンコード入力画面では、<入力>を選択してサービスマンコードを入力してください。

手順
①～⑤を確認/設定した後、
⑥を実施してください。



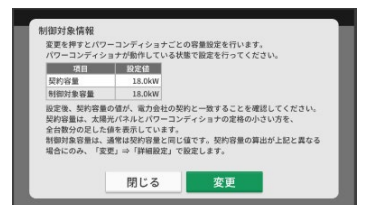
①制御対象情報を設定する

- (1) <変更>を選択する。
→制御対象情報個別入力画面が表示されます。
- (2) <未設定>を選択して、各パワコンごとにパネル容量を設定。
- (3) 契約容量がパワコン定格値とパネル容量によらない場合のみ、<詳細設定>を選択して各値を入力する。
- (4) <決定>を選択する。
→制御対象情報画面が表示されます。

※パワコン定格は一定時間発電を継続すると自動取得(10分程度)します。
パワコン定格が自動取得できない場合、この画面ではパネル容量を入力できません。
<詳細設定>を選択することで、自動取得を待たずにパワコン定格の手入力が可能です。

※接続履歴の無い通信アドレスには設定できません。

※「通信アドレス」はパワコン本体にて設定したパワコンのアドレスになります。
アドレス1番をパワコン1と表示します。



② 発電所IDを設定する/出力制御スケジュールを設定する

- (1) <選択> を選択し、電力会社を選択する。
- (2) <入力> を選択し、発電所IDを入力する。
- (3) <決定/接続確認> を選択。
→進捗状態画面になり、以下を実行します。
 - ・発電所IDの正当性確認
 - ・電力会社サーバと接続(時計設定)
 - ・更新スケジュール、固定スケジュールの取得

発電所ID
1.系統連系申請された電力会社を選択してください。
電力会社：九州電力 [選択]
2.発電所ID(26桁)を入力してください。
00-0000-0000-0000-0000-0000 [入力]
閉じる 決定/接続確認

- a) インターネットに接続している場合
固定スケジュールが成功になったことを確認後、<閉じる> を選択してください。
(ならない場合、下記b)
- b) インターネットに接続できない場合
進捗状態画面に<スケジュール設定> ボタンが表示されますので選択してください。
→スケジュール設定画面が表示されます。太陽光モニタにスケジュールファイルを入れたmicroSDカードを挿入し、<スケジュール設定実行> を選択してください。

スケジュール設定
設定されている発電所ID: 00-0000-0000-0000-0000-0000
スケジュール設定実行
上記ボタンを押してスケジュールファイルを選択してください。
設定されている発電所IDと設定するスケジュールファイル内の発電所IDが一致している必要があります。
インターネットに接続していない場合、時計の調整が必要です。
時計が異なる場合、電力会社との連携に出力制御を行います。
キャンセル

- ※出力制御スケジュールデータはmicroSDメモリーカードのemsフォルダの下に保存してください。
- ※出力制御設定1/2画面の<スケジュール設定> を選択することでも、スケジュール設定画面を表示できます。
- ※インターネットに接続されていない場合、電力会社のサーバにアクセスできないため、入力した発電所IDを照合することができません。電力会社からご案内の「発電所ID」をご確認の上、正しく入力してください。

③ 余剰時連動制御を変更する

通常は変更不要です。

- ・余剰買取契約で、本機の他に出力制御指示を行う機器がある場合のみ「OFF」を選択してください。
- ・一度全量モードにすると「OFF」となり、その後余剰モードに変更しても設定は引き継がれ、「OFF」となっていますのでご注意ください。

④ 日付・時刻を変更する

- a) インターネットに接続している場合
変更不要です。
- b) インターネットに接続できない場合
日付・時刻を確認してください。ずれている場合は設定してください。
また、日付・時刻を過去に戻す場合、出力制御設定1/2画面からスケジュール設定を実施してください。

⑤ 出力変化時間を変更する

通常は変更不要です。

初期値の10分とは異なる値を電力会社から指示された場合のみ設定してください。

※5分～10分の範囲内で設定してください。

⑥ 出力制御を開始する

- (1) 各値を確認する。
制御対象情報、発電所ID、出力制御スケジュールが未設定の場合、<有効> は選択不可になります。<キャンセル> を選択して各設定を再確認してください。
- (2) <有効> を選択する。
→出力制御が有効になります。説明文が「開始済みです」となり、<有効> ボタンが選択不可になります。

以上で設定は完了です。

- (3) 【確認】メイン画面の<出力制御> を選択する。
→お知らせ(出力制御)画面が表示されます。

- ・更新スケジュール状況、固定スケジュール状況が取得できていることを確認。
(インターネットに接続していない場合は、固定スケジュールのみ確認してください。)
- ・注意文章(赤字表示)が無いことを確認。

項目	状態	項目	状態
制御対象情報	○	発電所ID	○
電力会社サーバ接続確認	○	出力制御スケジュール	○
出力制御モード	○	出力制御モード	ON
出力変化時間	10分		

注：有効にした場合、確保(無効)にはできません。
制御対象情報、出力制御スケジュールが×の場合、設定が停止します。

キャンセル 有効

お知らせ
電力会社から取得されたスケジュール(指示値)で、出力制御を行います。
制御対象のスケジュール： 00% (固定スケジュール)
開始スケジュール状況： 2024年03月15日
更新スケジュール状況： 2024年03月15日
注：出力制御開始を行う場合に確認が必要です。
・制御対象のスケジュールは有効です。
・パワーコンディショナの定格設定が変更されました。
・制御が完了しています。
・出力制御の機能が完了していません。
・出力制御対象のパワーコンディショナと通信できません。

閉じる

注意文章表示例

電力計測制御ユニット

※パソコンやスマートフォンを接続し、WEBブラウザでの操作が必要となります。

施工用ログインモードで接続する

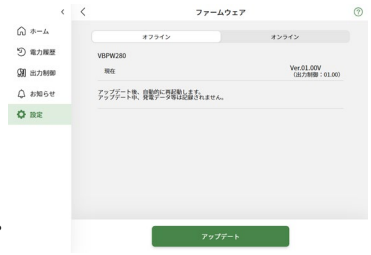
- (1)電力計測制御ユニットに同梱されているかんたん接続ガイドの『ルーターを使用しない接続(APモード)』と『ブラウザからホーム画面を表示する』を参照し、パソコンやスマートフォンと電力計測制御ユニットを接続してログイン画面を表示する。
- (2)電力計測制御ユニット本体の無線設定スイッチを10秒間押す→状態表示用LEDが5秒間橙色に高速点滅します。
- (3)5分以内に施工者用のユーザ名(setup)と施工者用ログインパスワード(本体内部のAP接続情報ラベルに記載)でログインする。

バージョンを確認する

電力計測制御ユニットのバージョンおよび出力制御のバージョンが表示されることを確認してください。

バージョンの表示方法および更新方法は、電力計測制御ユニットに同梱されている取扱説明書の『ファームウェアのバージョン確認と手動更新(電力計測制御ユニット)』を参照してください。

※画面は一例です。



出力制御設定を行う

出力制御設定を行うには時刻設定、ネットワーク設定(出力制御スケジュールをインターネット経由で更新する場合)が行われている必要があります。

出力制御詳細設定画面を表示する

- (1)ホーム画面から<設定>⇒<施工>⇒<出力制御>⇒<決定>を選択する。
→出力制御設定画面が表示されます。
- (2)<出力制御詳細設定>を選択する。
→サービスマンコード入力画面が表示されます。
- (3)サービスマンコードを入力して<決定>を選択する。
→出力制御詳細設定画面が表示されます。

手順

- ①～⑤を確認/設定した後、⑥を実施してください。
- ⑦は必要な場合のみ実施してください。

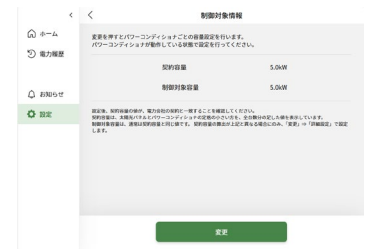


①制御対象情報を設定する

- (1)<変更>を選択する。
→制御対象個別入力画面が表示されます。
- (2)各パソコンのパネル容量を入力する。
- (3)パソコン定格が自動取得できない場合のみ、<詳細設定>を選択して各値を入力する。
- (4)<決定>を選択する。
→制御対象情報画面が表示されます。

※接続履歴の無い通信アドレスには設定できません。

※「通信アドレス」はパソコン本体にて設定したパソコンのアドレスになります。
アドレス1番をパソコン1と表示します。



②日付・時刻を変更する

- a) インターネットに接続している場合
変更不要です。
- b) インターネットに接続できない場合
日付・時刻を確認してください。ずれている場合は設定してください。

③発電所IDを設定する/出力制御スケジュールを設定する

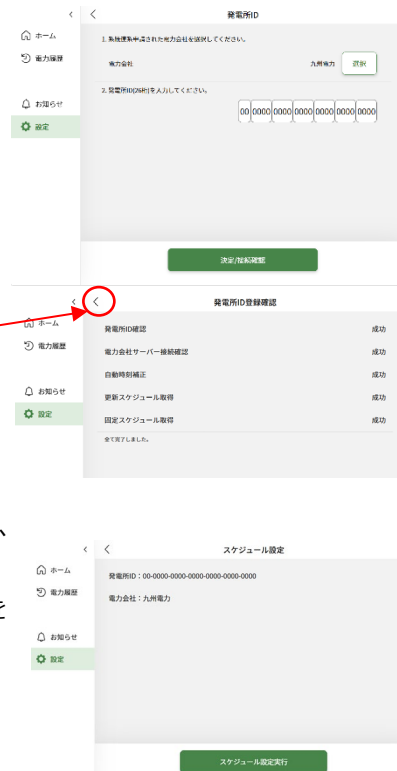
- (1) <選択> を選択し、電力会社を選択する。
- (2) 発電所IDを入力する。
- (3) <決定/接続確認> を選択する。
→発電所ID登録確認画面になり、以下を実行します。
 - ・発電所IDの正当性確認
 - ・電力会社サーバ接続確認
 - ・自動時刻補正(時計設定)
 - ・更新スケジュール、固定スケジュールの取得

a) インターネットに接続している場合
固定スケジュール取得が成功になったことを確認後、画面左上部の“<”を選択してください。(成功にならない場合、下記b)

b) インターネットに接続できない場合
発電所ID登録確認画面に<スケジュール設定> ボタンが表示されますので選択してください。
→スケジュール設定画面が表示されます。<スケジュール設定実行> を選択し、設定する固定スケジュールファイルを指定してください。

※出力制御設定画面の<スケジュール設定>を選択することでも、スケジュール設定画面を表示できます。

※インターネットに接続されていない場合、電力会社のサーバにアクセスできないため、入力した発電所IDを照会することができません。
電力会社からご案内の「発電所ID」をご確認の上、正しく入力してください。



④出力変化時間を変更する

通常は変更不要です。
初期値の10分とは異なる値を電力会社から指示された場合のみ設定してください。

※5分～10分の範囲内で設定してください。

⑤余剰消費連動制御を変更する

通常は変更不要です。
余剰買取契約(主幹計測あり設定)の場合、本機の他に出力制御指示を行う機器がある場合のみ「OFF」を選択してください。全量買取契約(主幹計測なし設定)の場合はOFF固定です。

⑥出力制御開始を設定する

- (1) 各値を確認する。
制御対象情報、発電所ID、出力制御スケジュールが未設定の場合、<有効> は選択不可になります。各設定を再確認してください。
- (2) <有効> を選択する。
→出力制御が有効になります。説明文が「出力制御は開始済みです」となり、<有効> ボタンが選択不可になります。

以上で設定は完了です。

(3) 【確認】
メニューボタンの<出力制御> を選択する。→出力制御画面が表示されます。

- ・更新スケジュール状況、固定スケジュール状況が取得できていることを確認。(インターネットに接続していない場合は、固定スケジュールのみ確認してください。)
- ・注意文章(赤字表示)が無いことを確認。

注意文章表示例

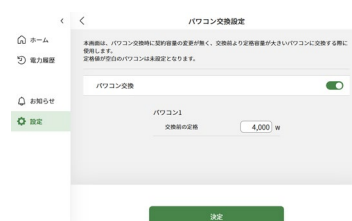


⑦パワコン交換設定を行う(必要な場合のみ)

通常は設定不要です。
パワコン交換時に、契約容量の変更が無く、電力会社と契約しているパワコン定格容量よりも大きいパワコンに交換した場合のみ設定してください。
ただし、パワコン本体側で定格容量の設定変更を行う場合は、設定不要です。

- (1) パワコン交換を<ON>にする。
- (2) 交換前の定格を入力し、<決定> を選択する。

※交換していないパワコンは定格の入力不要です。



■施工時の注意点

- 余剰買取契約と全量買取契約で遠隔出力制御の仕様は異なります。
各契約に対応した機器にて正しく設定、施工を行ってください。
- 発電所ID設定を完了し、出力制御開始の操作をした時、パワーコンディショナは一度停止します。
その後、出力変化時間で設定された時間をかけて出力を出力制御スケジュールの指示値まで上昇させます。
(出力変化時間が10分の場合、10分後に出力制御スケジュールの指示値になります。)
また、一部のパワーコンディショナの場合は、出力制御を開始しても運転は停止せず、発電を継続します。
数分をかけて出力制御スケジュールの指示値まで上昇または下降します。
- インターネットに接続できない場合、日付・時刻を正しく設定してください。
- 契約容量、制御対象容量について
契約容量は、パワーコンディショナの定格値と、パネル容量から自動的に設定されます。
制御対象容量は、通常、契約容量と同じ値が自動的に設定されます。変更する必要はありません。
※契約容量が力率変更等で異なる場合には、制御対象容量を手動で設定してください。設定された制御対象容量で出力制御を行います。
(契約容量の表示は変化しません。)

■ご利用中の注意点

- ルーターの電源は切らないでください。電力会社のサーバーより、最新の出力制御スケジュールが取得できなくなり、発電量が低下したり、パワーコンディショナが止まる場合があります。
- ご利用中の電力検出ユニットの電源は切らないでください。発電量が低下したり、パワーコンディショナが止まる場合があります。